

Press Release

鳥羽志摩記者クラブ 加盟報道機関 各位 令和3年8月6日(金)

【照会先】

鳥羽市教育委員会生涯学習課スポーツ推進係

担当:栗原、中村 La 0599-25-1271

東京 2020 パラリンピック聖火フェスティバル 『とばの火』の採火について

● 概要: 障がい者のかたと海女が共同で火をおこし、海女小屋で体を温める火を『とばの火』 として採火します。

● 日 時 : 8月15日(日) 午前10時00分~午前11時00分

● 場 所 : 相差かまど(鳥羽市相差町地内)

● その他: 詳細は別紙資料をご確認ください。

東京2020パラリンピック聖火フェスティバル 『とばの火』の採火について

概要 障がい者のかたと海女が共同で火をおこし、海女小屋で体を温める火を『とばの火』として採火します。

(障がい者のかたがマイギリを使用して、火をおこす予定をしています。)

採火後は『とばの火』をランタンに格納し、県内集火・出立式が行われる県総合文化センターへ運搬します。

日 時 8月15日 (日) 10:00~11:00

場 所 相差かまど(鳥羽市相差町地内)

主催 東京2020オリンピック・パラリンピック三重県実行委員会、鳥羽市

共催 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

協力 一般社団法人相差海女文化運営協議会、株式会社アスリードプラス 五っぽ



相差かまど 外観

『とばの火』の採火にかかるスケジュール

10:00~10:05 鳥羽市長挨拶

10:05~10:45 火おこし作業

10:45~10:50 『とばの火』の採火

10:50~10:55 鳥羽市教育長挨拶

10:55~11:00 記念撮影

※ 火おこし作業の進み具合により、予定が前後する場合があります。

火おこし作業手順

- ① 障がい者のかたがマイギリを使用して火をおこす
- ② 海女が火を受け取って、海女小屋のかまどに火をつける
- ③ かまどから障がい者のかたと海女が協力して採火する
- ④ 採火した火を『とばの火』として県内集火・出立式へ運ぶ ※ 作業手順の一部が変更となる場合があります。



マイギリによる火おこしイメージ



マイギリによる火おこしイメージ